

報道発表資料の配付日時 12月19日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度「心の輪を広げる体験作文」の道内入賞者について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 内閣府では、障がい者に対する国民の理解の促進を図るため、毎年、都道府県・指定都市との共催により、「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を公募している。</p> <p>○ 都道府県・指定都市で選考・推薦された作品の中から、内閣府の審査委員会の審査により入賞作品を決定している。</p> <p>○ 今年度の審査の結果、「心の輪を広げる体験作文」1,636点のうち、一般区分において、北海道から推薦した次の方の作品が、「優秀賞」を受賞した。 受賞者には、内閣府から表彰状及び表彰楯が贈られるが、その伝達については、空知総合振興局が実施。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「心の輪を広げる体験作文」一般区分 優秀賞 作品名 「自己発信 ～相互理解のために～」 所属・氏名 岩見沢市 <u>大代 祥也</u> さん</p> </div> <p style="text-align: center;">〔 今年度の応募状況 全国 作文1,636編、ポスター 947点 (うち道内(札幌市を除く)の応募数 作文 4編、ポスター 0点) 〕</p> <p>○ 大代さんの作品は、入選作品の「作品集」(内閣府発行)に掲載され、都道府県や全国小中高等学校等に配布される。</p> <p>○ 詳細は別添資料のとおり。 ・「心の輪を広げる体験作文」受賞者一覧 ・事業の概要(内閣府の作品募集チラシ)</p>		
参考	<p>○ 入賞作品は、内閣府HPで公表されている。 内閣府HP：https://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/r05sakuhinshu/index.html</p>		

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 空知総合振興局	
	同時レタ		

担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課 課長補佐 相馬 知人 TEL 011-204-5277 (ダイヤルイン) 内線25-705
-------------	--

令和5年度「心の輪を広げる体験作文」受賞者

最優秀賞(内閣総理大臣表彰)

区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	京都府	もろはし ひより	城陽市立今池小学校 5年	いっしょに遊ぼう。
		師橋 ひより		
中学生	熊本県	おだりこ	氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 2年	全部理解して欲しいと思いません。しかし、知って欲しいです。
		小田 莉子		
高校生	静岡県	さの ゆめか	静岡県立掛川東高等学校 3年	気づきから生まれる誰もが暮らしやすい社会
		佐野 夢果		
一般	富山県	まきた めぐみ	-	闘い
		牧田 恵実		

優秀賞(内閣府特命担当大臣表彰)

区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	岐阜県	にしだ えりな	美濃加茂市立古井小学校 6年	優しさに、ありがとう
		西田 江里菜		
	大阪市	ふじい なおと	大阪教育大学附属平野小学校 3年	全国ろうあ者大会にさんかして
		富士居 直都		
静岡市	むらまつ あみ	静岡市立清水小学校 4年	大ちゃんの薬	
中学生	埼玉県	こじま さら	坂戸市立若宮中学校 1年	優しさの連鎖
		小島 さら		
	香川県	さかもと あつお	高松市立山田中学校 2年	僕の未来を変えていく
		坂本 篤宣		
さいたま市	たなか ことみ	さいたま市立大宮東中学校 2年	僕のこれからの宣言書	
高校生	さいたま市	あおの めぐみ	開智高等学校 3年	知ることから
		青野 めぐみ		
	鳥取県	こいぐち はるき	鳥取県立鳥取聾学校 高等部 3年	未来を拓く
		鯉口 悠生		
兵庫県	なかた あき	兵庫県立日高高等学校 3年	「すべての人」に安心と楽しみを	
一般	北海道	おおしろ ししょうや	-	自己発信 ～相互理解のために～
		大代 祥也		
	岩手県	ほうじょう のあ	-	一粒の光
		北條 乃愛		
大阪府	よしとみ かずひろ	-	人生の宝箱	
		吉富 一博		

佳作

区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	愛知県	いちばら ゆりの	犬山市立犬山西小学校 1年	わたしとはるくんとたつくん
	茨城県	かねちく ちか	茨城大学教育学部附属小学校 6年	カナダのバリアフリーを発見
		鐘築 千花		
	仙台市	なかの りお	仙台市立北仙台小学校 3年	体けんして学んだ事
	相模原市	はぎうだ てつた	相模原市立清新小学校 4年	ぼくの大切なお姉ちゃん
		萩生田 哲汰		
長崎県	はやし まさみ	島原市立第一小学校 6年	僕たちはかわいいそうじゃない	
中学生	大阪府	いくの たくみ	大阪狭山市立狭山中学校 3年	ある日 突然
		生野 巧		
	静岡県	おおた ゆづき	裾野市立富岡中学校 3年	「知らない」が生む壁
	鹿児島県	かみがき ほと	出水市立鶴荘学園 9年	「吃音と本当の自分」
		上垣 陽人		
	山口県	かわたに まあや	山口大学教育学部附属山口中学校 3年	障がいを持っていない私が思うこと
滋賀県	さわい そら	近江兄弟社中学校 1年	しゅんちゃんやしゅんちゃん	
高校生	埼玉県	いしわた なみ	埼玉県立戸田翔陽高等学校 1年	会話をする
		石渡 那美		
	愛媛県	いのうえ まさあき	愛媛県立川之石高等学校 2年	誰もが偏見を持たない社会へ
		井上 聖陽		
	東京都	しんどう りこ	学習院女子高等科 1年	見えない障がいと向き合う
	大阪府	進藤 璃子	関西創価高等学校 1年	思いやりが社会を変える
たなか ゆうこ				
山梨県	みやざわ ゆずき	山梨英和高等学校 2年	優先席ってだれのもの？	
一般	和歌山県	しまだ まきこ	-	わたしの宝物
		島田 真紀子		
	沖縄県	しんじょう もとみ	-	人生の壁について
		新城 元美		
	広島市	たかぎ みう	-	共生のためのほっこりする出来事
		高木 美卯		
栃木県	もり よしお	-	「障害者スポーツに関わってから」	
	森 義夫			
堺市	もりした けいた	-	僕の歩んできた道	
		森下 慧大		

令和5年度

さく ひん ぼ しゅう

作品募集

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。



令和4年度「障害者週間のポスター」
小学生区分 最優秀賞(内閣総理大臣表彰)
沖縄県 名護市立名護小学校 6年(当時)
喜納 雅さんの作品「その笑顔をいつまでも」

体験作文

ポスター

「障害者週間」は、障害のある人があらゆる分野の活動に参加することを促進するために「障害者基本法」により設けられているものです。この期間を中心に、障害や障害のある人に対する関心や理解を深めるための様々な取組が全国各地で実施されます。

内閣府では、「障害者週間」の取組の一つとして、都道府県・指定都市と共催して「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を募集しています。

全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募してみませんか。

詳しい応募方法については、お住まいの都道府県・指定都市の担当窓口(裏面)にお問い合わせください。

心の輪を広げる体験作文

募集テーマ **出会い、ふれあい、心の輪**
— 障害のある人とない人との
心のふれあい体験を広げよう —

※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。

応募資格 **小学生以上** ※小学生以上であれば、障害の有無にかかわらずどなたでも応募可能です。

応募方法 ①応募は「小学生区分」、「中学生区分」、「高校生区分」及び「一般区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限ります。

②作文の内容は、障害のある人とない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。

※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用等を行わないでください。

③作文は、原則として400字詰原稿用紙(B4判またはA4判横向き・縦書き)を使用し、「小学生区分」及び「中学生区分」については2~4枚程度、「高校生区分」及び「一般区分」については4~6枚程度とします。

④パソコン等の電子機器による作成も可とします。
※用紙は③に準ずるものとします。

⑤第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。

⑥応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、職業又は学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

障害者週間のポスター

募集テーマ **障害の有無にかかわらず**
誰もが能力を発揮して安全に安心して
生活できる社会の実現

※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。

応募資格 **小学生及び中学生** ※小学生及び中学生であれば、障害の有無にかかわらずどなたでも応募可能です。

応募方法 ①応募は「小学生区分」及び「中学生区分」のいずれかとし、未発表の作品1点に限ります。

②ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人とない人の相互理解・交流等を表現したものとします。

※作品中に標語やそれに類する文字は入れないでください。

※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用等を行わないでください。

③ポスターの規格は、画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)又はいわゆる四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判の台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置(縦長)のみとします。彩色画材は、自由です。

④第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。

⑤応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

その他 最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

募集期間

締切日:8月31日

応募先:お住まいの総合振興局(振興局)保健環境部社会福祉課
(札幌市にお住まいの方は札幌市へ提出)

御応募・お問合せは、各都道府県・指定都市担当窓口までお願いいたします。

表彰

- ①応募された作品は、都道府県又は指定都市から内閣府に推薦され、「作文」については、区分ごとに最優秀賞1編、優秀賞3編及び佳作5編程度を選定し、「ポスター」については、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点及び佳作5点程度を選定します。
- ②最優秀賞受賞者に対しては内閣総理大臣からの賞状及び表彰楯を、優秀賞受賞者に対しては内閣府特命担当大臣からの賞状及び表彰楯を、佳作受賞者に対しては内閣府政策統括官(政策調整担当)からの表彰楯を贈ります。
- ③より多くの方に受賞の機会を設けるため、「作文」及び「ポスター」のいずれにおいても、過去を通して入賞は一度限りとします。(応募を妨げるものではありません。)

入賞作品の活用等

- ①入賞作品は、作品集や内閣府ホームページ、障害者白書等に掲載し、全国的な啓発広報に活用します。
- ②内閣府に推薦のあった作品の著作権は、内閣府に帰属します。
- ③個人情報連絡等のみを使用しますが、内閣府に推薦のあった作品の応募者の氏名、学校名、学年又は年齢等については、広報や作品集等に使用・掲載することがあります。

主催

内閣府並びに都道府県及び指定都市(後援:文部科学省及び厚生労働省)

問合せ先

各都道府県・指定都市の担当窓口(以下一覧)又は、令和5年度「障害者週間」関係事業事務局
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-3 チサン第7新大阪ビル926 ACE(エース)株式会社内
電話:06-6885-7227 FAX:06-6885-7272 Email: s-syukan@ace10.jp

令和5年度「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」募集 都道府県・指定都市担当窓口一覧

都道府県・指定都市名	担当窓口	電話番号
北海道	保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課	011-204-5277
青森県	健康福祉部障害福祉課 障害企画・精神保健グループ	017-734-9307
岩手県	保健福祉部障がい保健福祉課	019-629-5448
宮城県	保健福祉部障害福祉課企画推進班	022-211-2538
秋田県	健康福祉部障害福祉課	018-860-1331
山形県	健康福祉部障がい福祉課 障がい者活躍・賃金向上推進室	023-630-2293
福島県	保健福祉部障がい福祉課	024-521-7170
茨城県	福祉部障害福祉課	029-301-3357
栃木県	保健福祉部障害福祉課	028-623-3490
群馬県	健康福祉部障害政策課	027-226-2634
埼玉県	福祉部障害者福祉推進課	048-830-3310
千葉県	健康福祉部障害者福祉推進課共生社会推進室	043-223-2338
東京都	福祉局障害者施策推進部企画課	03-5320-4143
神奈川県	福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課	045-210-4709
新潟県	福祉保健部障害福祉課	025-280-5211
富山県	厚生部障害福祉課	076-444-3211
石川県	健康福祉部障害保健福祉課	076-225-1426
福井県	健康福祉部障がい福祉課	0776-20-0338
山梨県	福祉保健部障害福祉課	055-223-1460
長野県	健康福祉部障がい者支援課	026-235-7103
岐阜県	健康福祉部障害福祉課 社会参加推進係	058-272-8309
静岡県	健康福祉部障害者政策課	054-221-2352
愛知県	福祉局福祉部障害福祉課業務・調整グループ	052-954-6294
三重県	子ども・福祉部障がい福祉課社会参加班	059-224-2274
滋賀県	健康医療福祉部障害福祉課	077-528-3548
京都府	健康福祉部障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係	075-414-4603
大阪府	福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課	06-6944-6673
兵庫県	福祉部障害福祉課障害政策班	078-362-9104
奈良県	福祉医療部障害福祉課	0742-27-8922
和歌山県	福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課	073-441-2530
鳥取県	福祉保健部ささあい福祉局障がい福祉課	0857-26-7679
島根県	健康福祉部障がい福祉課	0852-22-6009
岡山県	子ども・福祉部 障害福祉課	086-226-7343
広島県	健康福祉局障害者支援課	082-513-3157

都道府県・指定都市名	担当窓口	電話番号
山口県	健康福祉部障害者支援課 社会参加推進班	083-933-2765
徳島県	保健福祉部障がい福祉課 社会参加・啓発担当	088-621-2238
香川県	健康福祉部障害福祉課	087-832-3291
愛媛県	保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課	089-912-2423
高知県	子ども・福祉政策部障害福祉課	088-823-9633
福岡県	福祉労働部障がい福祉課	092-643-3264
佐賀県	健康福祉部障害福祉課 企画担当	0952-25-7143
長崎県	福祉保健部障害福祉課	095-895-2451
熊本県	健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課	096-333-2235
大分県	福祉保健部障害者社会参加推進室	097-506-2725
宮崎県	福祉保健部障がい福祉課	0985-32-4468
鹿児島県	くらし保健福祉部障害福祉課障害者支援室地域生活支援係	099-286-2746
沖縄県	子ども生活福祉部障害福祉課	098-866-2190
札幌市	保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課事業管理係	011-211-2936
仙台市	健康福祉局障害福祉部障害企画課	022-214-8151
さいたま市	福祉局障害福祉部障害政策課ノーマライゼーション推進係	048-829-1306
千葉市	保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課	043-245-5175
横浜市	健康福祉局障害福祉保健部障害施策推進課	045-671-3598
川崎市	健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課	044-200-2928
相模原市	健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者福祉課	042-707-7055
新潟市	福祉部障がい福祉課	025-226-1248
静岡市	保健福祉長寿局健康福祉部障害福祉企画課	054-221-1197
浜松市	健康福祉部障害保健福祉課	053-457-2864
名古屋市	健康福祉局障害福祉部障害企画課	052-972-2585
京都市	保健福祉局障害保健福祉推進室	075-222-4161
大阪市	福祉局障がい者施策部障がい福祉課	06-6208-7992
堺市	健康福祉局障害福祉部障害施策推進課	072-228-7818
神戸市	福祉局障害福祉課	078-322-6579
岡山市	保健福祉局障害・生活福祉部障害福祉課	086-803-1236
広島市	健康福祉局障害福祉部障害福祉課	082-504-2147
北九州市	保健福祉局障害福祉部障害福祉企画課	093-582-2453
福岡市	福祉局障がい者部障がい者支援課	092-711-4985
熊本市	健康福祉局障がい者支援部障がい福祉課	096-361-2519